

市民との意見交換会・報告書

開催地区：東山地区	開催日時：令和5年11月14日（火） 18時30分 ～ 20時20分
担当班：第1班（出席議員）大竹俊哉、笹内直幸、長谷川純一、大山享子、松崎 新	
開催場所：東公民館	
参加人数：男性 7名、女性 4名、合計 11名（うち班外議員 0名）（他自治体等傍聴者 0名）	
会場の雰囲気、次回に向けての反省点、申し送り事項など	
1. 意見交換の総括	
(1) 議会報告、市政全般についての総括	
① 9月定例会議について 東山ダムの水質問題、職員の不適正な事務対応について質問があった。	
② 市政全（市のまちづくりに向けた課題）について ハザードマップ作製、背あぶり山風力発電所建設について意見が出された。	
(2) 地区別テーマについての総括	
① 地区別テーマ 地域づくり～人と地域をつなぐ会の活動～	
② テーマ設定の理由、背景 区長会を中心に各種団体と市社会福祉協議会等で組織されている「東山人と地域をつなぐ会」の活動をお聞きし、地域づくりの活性化に向けた意見交換を求めた。	
③ 主な地域課題 「東山人と地域をつなぐ会」の活動では、現在までに課題認識について共通認識されていない。	

○ 議会報告(定例会など)、市政全般(市政・議会運営に関する意見交換)について

※分類 ●議会に関するもの ○市政に関するもの
 ※番号 ①回答(処理)済 ②ご意見として伺った事項
 (含む情報提供) ③後日回答

市民の発言内容	議会(議員)の発言内容	処理状況			※項目 キーワード
		分類	番号	対応	
一般質問で取り上げられた東山ダムの異臭発生の原因についてだが、原因は究明されたのか。	東山ダムの異臭については、原因が究明されていない。これまでの経過について説明する。東山ダムは、福島県の施設で、会津若松市は、東山ダムから取水して東山浄水場で水をつくり各家庭に給水している。福島県は原因究明に向け大学の教授や研究者とダムに堆積している物質の調査をしているが、全国的にダムの異臭についての原因がわかっていない。引き続き原因究明に努めている。	○	①		水道
議会だよりに掲載している不適正な事務対応とは、どういった内容で、いつ発覚したのか。また、発覚してからの対応の結果について議会は、問題ないと読めるのだが。	資料がないので、詳しい日付については後程調べるが、(その後、タブレット端末で調査し日付をその場で報告した、その内容を報告する)不適正な事務対応についての全員協議会が9月4日に開催されました。6月13日本人から上司に令和4年度の職員健康診断業務委託料を支払っていないと報告があり、この件が発覚した。内容は、職員の健康診断事業が令和4年度行われ、委託業者は、2回請求を行ったが支払われていなかった。その後、担当職員は、私費で一部を払った。さらに、1,000万円を超える請求があり払いきれなくなり上司に報告がされたのが6月13日である。調査の中では、令和4年度の健康診断事業について業者と契約せず職員の健康診断が行われ、業者は請求書を送ってきた。職員個人が私費で支払いをすることなどは財務規則から違法行為になる。そして、担当職員、管理監督者へ対する懲戒処分、今後の対応策について全員協議会で報告がされ、9月定例会議の中で審議された。令和4年度の業者に対する支払いについては、9月定例会議に補正予算が計上され議決され、全額支払われることになった。	○	①		行政
はい、わかりました。会計に関する法規に照らして、これは間違いだ。翌年になって明らかになった。その結果、会計執行については、結論から言えばわかったが、議会の対応として私は疑問に思った。					

○ 議会報告(定例会など)、市政全般(市政・議会運営に関する意見交換)について

※分類 ●議会に関するもの ○市政に関するもの
 ※番号 ①回答(処理)済 ②ご意見として伺った事項
 (含む情報提供) ③後日回答

市民の発言内容	議会(議員)の発言内容	処理状況			※項目 キーワード
		分類	番号	対応	
職員の不適正な事務処理について、疑問を持った。問題が起きて翌年度に直すと言って通用するのか。その後の処理として議会の対応はそれでいいのか。	議会の対応としては、議会だよりに掲載したように、決議を採択し、今後の対応策について質疑をした。	○	①		行政
今話を聞いて私もおかしいと思う。職員の健康診断業務等の業務執行について自分で払う行為がどうして行われたのか。また、補正予算で、業者に払いました。これで済んでしまうことか。2度とこうした行為は起こしてはならない。	本来であれば、令和4年度に入札を行い、契約することになりますが、今回の事業については、市と委託業者間で契約を行っていなかった。入札、契約を行っていないので、職員の健康診断は、できないことになるが、職員の健康診断は行われた。本来、入札されていない、契約も結んでいないため、会計処理の事務が行えない。しかし、健康診断が実施されたので業者から請求書が送られてきた。そのため、職員が私費で一部を支払った行為が行われた。そのことを上司に報告したのが令和5年6月13日でした。	○	①		行政
あつてはならないことだ。馴れ合い、慣習で行うことはやめていただきたい。以上。	持ち帰り、厳しいご意見をいただいたことを議会として共有する。	○	①		

○ 議会報告(定例会など)、市政全般(市政・議会運営に関する意見交換)について

※分類 ●議会に関するもの ○市政に関するもの
 ※番号 ①回答(処理)済 ②ご意見として伺った事項
 (含む情報提供) ③後日回答

市民の発言内容	議会(議員)の発言内容	処理状況			※項目 キーワード
		分類	番号	対応	
<p>事前に意見交換をしたい内容として自然災害の対策についていただいている。その内容は、東山町の慶山町内会は土砂災害警戒区域になっている。山林の近くに居住している方や河川付近に居住している方の災害対策は大丈夫か、とても不安である。昨今の災害の規模は短時間に集中する過去に例がないような状況になっている。一度、町内会の役員、地元の市議会議員、消防団、各種団体の役員の方々と東山地区の山林や河川等をパトロールして防災対策用ハザードマップを作成してほしい。そして住民の方が、何を持参して避難したらいいのか、高齢者や障害のある方をどうやって避難させるかなどわかるようにしてもらいたい。そして、防災避難訓練を実施してほしいと思う。そうすれば皆さんも徐々に災害に対する関心を抱くようになり、いざというときにも落ち着いて行動できると思う。慶山地区の避難先は市立第2中学校だが少し遠いと思う。車での10分ぐらいかかるので、車のない人、高齢者や足腰が悪い方もいらっしやいますので、もう少し近くのところに避難できるように検討してください、というご意見をいただいている。</p>	<p>参考資料を持ってきたので説明させていただく。本日、大戸町防災マップを持ってきたので見てください。大戸町の取組は、地域防災委員会が取組みました。延べ約260名が参加し地域ごとに危険個所や避難指示をまとめつくられ、その後全戸配布されました。東山地区においても参考にしていただきたいと持参した。</p>	○	①		防災・安全
<p>背あぶり山風力発電建設計画に反対である。会津若松市議会に対し3年間話をしているが、私たちからの一方通行の話で何の進展もない。議員個人の考えを聞きたいと発言しているが、市民との意見交換会では、議員個人の意見は発言しないと説明があり、何のために意見交換会をやるのか私は疑問に思っている。私達のやっける風力発電建設中止を求める会の経過では、市議会議員の方に全然協力してもらえない状態である。また、市長は、背あぶり山風力発電建設計画は、どちらかと言えば賛成のようなニュアンスである。市議会の方で、撤回の方向に持って行っていただきたい。</p>	<p>市民との意見交換で参加議員の個人的な考えを発言できるようにすべき、背あぶり山風力発電建設計画は、計画を中止するため関係者に働きかけをしてほしいとの意見だと思われるが、市民との意見交換会で、個人意見を発言することはできないことと議会で決めている。背あぶり山の風力発電の関係については、市の事務事業でなく、福島県の事業となっていることはこれまでも説明してきたところである。</p>	○	①		

○ 議会報告(定例会など)、市政全般(市政・議会運営に関する意見交換)について

※分類 ●議会に関するもの ○市政に関するもの
 ※番号 ①回答(処理)済 ②ご意見として伺った事項
 (含む情報提供) ③後日回答

市民の発言内容	議会(議員)の発言内容	処理状況			※項目 キーワード
		分類	番号	対応	
<p>市民との意見交換会のおかげで、要望したことが実現できた。この機会に感謝の気持ちを申し述べたいと思い今日参加した。数年前になるが慶山二丁目は、山の上に住宅があり不便なところで。道幅が狭く冬期間は、除雪、排雪そして塩化カルシウムを撒かないと車の運転に支障が起きる。市民との意見交換会で話をしたところ市議会議員の方が市に除雪、排雪そして塩化カルシウムを撒く事等について交渉していただき、それが実現した。感謝の気持ちでいっぱいである。今は冬が来ても雪が降っても、安心して生活できるようになった。</p> <p>小中学校の自由学区制度について、議会はどのように考えているか。</p>	<p>小中学校の自由学区制度については、A校とB校があれば、どちらかが児童数、生徒数が増える。また、そのことで教師の配置人数や、教室の確保が必要になる。メリットとデメリットがある。</p>	○	①		学校教育
<p>東山温泉の盆踊りに対して市の補助をお願いしたい。院内御廟を世界遺産に申請していただきたい。電気自動車の設置と充電器の設置を東山地区にいただきたい。</p>	<p>それぞれについてのご要望ということで伺う。事業の予算付けの考え方は、要望項目として各地域そして個人からも寄せられている。様々な意見、要望があり、その中から事業を選択していることをご理解をしていただければと思う。世界遺産の件は、世界遺産の基準があることから、簡単にはできないことなので、そこは理解していただきたい。</p>	○	①		行政

○ 地区別テーマでの意見交換について → 地域づくり～人と地域をつなぐ会の活動～

※分類 ●議会に関するもの ○市政に関するもの
 ※番号 ①回答(処理)済 ②ご意見として伺った事項(含む情報提供) ③後日回答

市民の発言内容	議会（議員）の発言内容	処理状況		
		分類	番号	対応
<p>東山人と地域をつなぐ会の役員だが、本日の資料の訂正をお願いしたい。活動名称は、東山人と地域をつなぐ会、構成は、区長会、区長会OBの懇話会、民生児童委員協議会、医療生協、市社会福祉協議会等である。活動内容は、地区の高齢者を対象にスタートこれは間違いはない。小中学校の児童生徒のことで話し合いを行っているというふうなことで、これに絞ったようなイメージであるが、実際は地域に住む全ての人が我々の活動の対象になっている。</p>	<p>地域づくり～人と地域をつなぐ会の活動をテーマに設定した理由は、会津若松市、福島県そして国は、住民福祉サービスを全ての方に提供できることが困難になってきた。その理由として、サービスを担う職員の人材が少なくなった。また、その事業を支える財政支出が厳しくなってきたことが上げられる。また、地域のまちづくりについて手法が変わってきた。地域の皆さんが行えること、やってほしいことを住民の皆さんに聞き、そして地域で話し合う等、例えば市と議会は、中心市街地、周りの住宅地域、農村地域、中山間地域、それぞれの地域の方々と話をし、その地域の特徴を生かした地域づくりができないか、地域づくりについて、考えてきています。大戸地区では、まちづくりに向けNPO法人を設立して取り組んできている。令和4年5月に開催した市民との意見交換会では、東山地区が行っている東山人と地域をつなぐ会の活動を聞き、どのような活動をしているのか教えていただいた。すごく素晴らしい活動をしていることを受け止めさせていただいた。本日は、東山地区の活動について教えていただきたいとの思いでテーマとさせていただきます。</p>	○	②	
<p>今日の市民との意見交換会で東山人と地域をつなぐ会について聞きたいという趣旨が説明され理解した。多くの人たちが参加している市民との意見交換会の中で、特にこれに絞るってということが、私はわからない。そもそも人と地域をつなぐ会のことを知りたいのであれば、人と地域をつなぐ会に聞きに来ればいい話である。それ以外の住民も参加してるわけで、もっと広くやるのが意見交換会じゃないかなと私はそういう印象を持っている。</p>		○	②	

○ 地区別テーマでの意見交換について → 地域づくり～人と地域をつなぐ会の活動～

※分類 ●議会に関するもの ○市政に関するもの
 ※番号 ①回答(処理)済 ②ご意見として伺った事項(含む情報提供) ③後日回答

市民の発言内容	議会（議員）の発言内容	処理状況		
		分類	番号	対応
<p>私も東山人と地域をつなぐ会のメンバーですが、東山地区もみんな同じではない。町内ごとに抱えている悩みは、みんな違う。区長さん方は、それぞれがみんな同じ方向だといいいのだけれど、1人1人それぞれ、温度差がある。なので、こういうことをしようと思っても、なかなか同じ方向に向いていかない状態である。ですからこれをやりたいって思っても、今年はこのことをやろう、来年はこのことをやろうと一つ一つやっていたら、達成感もあるし次に、今度これをやろうとなれば、またそこに意気込みが出てくると思う。東山人と地域をつなぐ会は、まだそこまでいっていない。例えば、冬季間、雪が積もりバス停の周辺の除雪が不十分です。バスを乗る人にとってすごく危険な状況で、バスを利用する人は、高齢者の方が多く降り降りのときすごく大変である。バス停の除雪をどこに言ったらいいのかなって思っていた。東山人と地域をつなぐ会の活動の一つとして去年提案したんですけど一歩も前に進んでいない。そんな状態である。東山人と地域をつなぐ会は、講演会、毎月1回の会議は行っている。事務局には、会津若松市社会福祉協議会、地域包括支援センターの医療生協さんが担っていただいで助かっている。</p>	<p>地域活動は、活動計画をつくる前に、地域の方々が何をどのように行いたいのか、素敵なまち、希望にあふれるまち等様々な思い、それぞれの言葉を文章化すること。そして、具体的な方向性をつくり、組織をつくり進むことが大事だと思っている。また、皆さんの話を地域づくりの計画にして取組むこと、今はできないけども将来取組みたいこと、方向性を全体化して、部会制をつくり担当を担い進むことだと考える。こうした地域づくりは、全国的にも進められている。私は、東山地区の可能性ってすごくあるなと思っていて、東山人と地域をつなぐ会が、将来はまちづくりを担っていただき東山地区全体のまちづくりを行っていただきたいと思っている。</p> <p>話をいただいたバス停の除雪の関係だが、今までの考え方としては、バス事業会社や行政にやってもらう、それがすぐにできないときは、地域の人をお願いして、除雪をしていただく。地域の方が組織をつくり除雪を行うやり方もある。そういうことを皆さんと話し合い利用者にとって良いことをするようにまとまれば良いと考える。</p>	○	②	

○ 地区別テーマでの意見交換について → 地域づくり～人と地域をつなぐ会の活動～

※分類 ●議会に関するもの ○市政に関するもの
 ※番号 ①回答(処理)済 ②ご意見として伺った事項(含む情報提供) ③後日回答

市民の発言内容	議会（議員）の発言内容	処理状況		
		分類	番号	対応
<p>冬季間のバス停の除雪については、本当に困っている。このことを解決するのが、市議会議員の役割である。これだけ困って何年も去年も実行されてきていない。だからこれは市に上げることである。市民が困っていることを助けることをやるのは、市議会議員である。</p>	<p>現状はわかった。困りごとについて市議会議員だけでは改善に向け進まない。バス停の除雪についてどのようにしたら解決することができるのかを、皆さんから伺いたい。除雪について町内会の会長さんが取り組んだ事例を教えていただいたことがある。こうした事例を議会では、調査、研究し取組を広げている。今回のバス停の除雪についても毎年市民から寄せられている内容である。バス事業者、行政へ伝えていく。また、皆さんからの除雪に対する提案も聞きながら解決に向けて努力していく。</p>	○	②	
<p>学校と東公民館と話をしているが、困っているのがボランティアの人手不足ということである。学校周辺道路の草は、手に負えない状態です。PTAの役員の方は、活動が平日行われるために参加する方が少ないと聞いている。そうした中で、環境美化委員会で道路の草むしり活動を行っている。東山小学校の校長先生と話をしながら、地域の方とコミュニケーションを取り、活動を広げたいと考えている。一緒に活動することが大事だと考えている。</p>	<p>議会で聞いている地域活動は、地域のまちづくり協議会と学校と一緒に活動している事例と地区の各種団体と公民館そして小中学校と協議して学校で手伝いが欲しい活動に対して地域の人に呼び掛けて参加している事例がある。</p>	○	②	